

第2回 第4次三川町総合計画策定推進委員会

日時：令和元年11月21日(木) 午後1時00分～

会場：三川町役場 3階 講堂

— 次 第 —

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 町長あいさつ

4. 協 議

日程第1 経過説明並びに各分科会・専門部会合同会議からの報告について

…… 資料 No. 1 ・ 資料 No. 2

日程第2 第4次三川町総合計画（素案）について …………… 資料 No. 3

(1) 基本構想等について

① 基本理念・将来像

② 将来人口目標・土地利用方針・計画体系

(2) 基本計画について

5. そ の 他

○今後の策定スケジュール等について …………… 資料 No. 4

6. 閉 会

計画策定の諮問から本日までの経過

日 時	内 容
平成 31 年 2 月 18 日(月)	◇第 4 次三川町総合計画策定の諮問
2 月 19 日(火)	◇第 4 次三川町総合計画策定方針の決定 ◇第 4 次三川町総合計画策定委員会等の設置規程の設定
2 月 20 日(月)～ 3 月 8 日(金)	◇まちづくりアンケート調査の実施 (対象：町民 1,080 名)
3 月 1 日(金)	◇第 4 次三川町総合計画策定推進委員会の委員公募 (広報・ホームページにて)
4 月 24 日(水)	◇第 4 次三川町総合計画策定本部会議 (第 1 回)
4 月 25 日(木)	◇現行計画達成状況調査の実施 (対象：役場庁舎内所管課)
令和元年 5 月 1 日(水)	◇第 4 次三川町総合計画策定推進委員会の委員決定 (委員 28 名)
6 月 10 日(月)	◇第 4 次三川町総合計画策定本部会議 (第 2 回)
6 月 18 日(火)	◇第 4 次三川町総合計画策定推進委員会 (第 1 回)
7 月 24 日(水)	◇総務企画分科会・専門部会合同会議 (第 1 回) ◇教育保育分科会・専門部会合同会議 (第 1 回)
7 月 29 日(火)	◇町民福祉分科会・専門部会合同会議 (第 1 回)
7 月 30 日(水)	◇産業建設環境分科会・専門部会合同会議 (第 1 回)
8 月 22 日(木)	◇産業建設環境分科会・専門部会合同会議 (第 2 回)
8 月 26 日(月)	◇総務企画分科会・専門部会合同会議 (第 2 回)
9 月 11 日(水)	◇教育保育分科会・専門部会合同会議 (第 2 回)
9 月 19 日(木)	◇第 4 次三川町総合計画策定本部会議 (第 3 回)
9 月 27 日(金)	◇総務企画分科会・専門部会合同会議 (第 3 回)
9 月 30 日(月)	◇町民福祉分科会・専門部会合同会議 (第 2 回)
10 月 1 日(火)	◇産業建設環境分科会・専門部会合同会議 (第 3 回)
10 月 21 日(月)	◇第 4 次三川町総合計画策定本部会議 (第 4 回)
11 月 13 日(水)	◇第 4 次三川町総合計画策定本部会議 (第 5 回)
11 月 21 日(木)	◇第 4 次三川町総合計画策定推進委員会 (第 2 回)

各分科会・専門部会合同会議からの報告

(1) 総務企画分科会・専門部会合同会議

〈会議日〉

第1回	第2回	第3回
7 / 24 (水)	8 / 26 (月)	9 / 27 (金)

〈主な意見〉

- 人口減少に歯止めがかからない現状から、民間活力も含めた積極的な住宅地開発が必要。
- 地域の活性化のためには人づくりが重要。人的交流事業に対する積極的な派遣及び補助制度の検討が必要。
- 地元就職したくても、スキルを活かせる就労先がない現状を踏まえ、新たな産業団地整備の準備（許可手続きの事前着手）を行うほか、学生や企業等のニーズに即した企業誘致、女性や高齢者が活躍できる雇用先の確保が必要。
- 交通弱者（高齢者や高校生など）の町外への移動手段の確保が必要であり、区域外運行のため公共交通機関及び近隣市町等との協議、町内主要施設に町外とをつなぐ交通結節点（ハブ）の設置を検討すべき。
- 町民への防災教育の機会を増やし、災害発生時における町民や自主防災組織の防災対応力を強化するための対策が必要。
- いろいろ火の里のさらなる活性化が必要。
- 役場庁舎内の機構改革、積極果敢な事業の統廃合によるコスト削減等による業務の効率化などが必要。

(2) 町民福祉分科会・専門部会合同会議

〈会議日〉

第1回	第2回
7 / 29 (月)	9 / 30 (月)

〈主な意見〉

- 出生率向上のための支援策、安心して子どもを産み育てられる環境整備が必要。そのため、産前産後の育児不安を抱える妊産婦を支援する、妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援が必要。
- 児童虐待の増加に対応した子ども家庭総合支援拠点の設置が必要。
- 高校生に対する支援がないことから、医療費無償化の範囲拡大やインフルエンザ予防接種費用助成、通学手段の確保などの支援策を検討すべき。
- 出産祝金の継続、健康寿命延伸のため施策の継続のほか、高齢者や障害者、ひとり親家庭等に対する支援継続が必要。
- ひきこもり・ニートの増加等への対応が必要（8050問題）。
- 温泉活用を含めたりハビリセンター、機能回復センター等の設置を検討してほしい。
- 健康や福祉に関わる団体の会員減少等が問題となっており、持続的な組織のあり方や新たな活性化策について検討が必要。

(3) 産業建設環境分科会・専門部会合同会議

〈会議日〉

第1回	第2回	第3回
7 / 30 (火)	8 / 22 (木)	10 / 1 (火)

〈主な意見〉

- 農業者の高齢化による後継者不足が顕著になっており、将来を見据えた農地集積が必要。同時に、農業集積により大規模農家となった方が将来離農した場合を想定した検討も必要。
- 稲作以外の農業と融合した複合経営化を推進すべき。
- 農業イメージの払しょくが必要。所得を生み出す農業、雇用を生み出す農業、子どもたちが憧れる農業、誰でも農業ができる体制づくりが必要。
- 先端的な農業技術による作業効率化と農業経費削減が必要。
- 農産物や特産品等のブランド化及び流通経路の拡大が必要。
- 経営感覚を持った農業者、商業者等の育成が不可欠。併せて起業する方を増やすための取り組みが必要。
- 若者、特に女性の都会への流出に歯止めがかからない現状から、回帰者の奨学金返還を免除するなど、若者を町に回帰させるための方策を検討すべき。
- 道路、橋りょう、上下水道などのインフラ施設の老朽化が進み、近い将来、大規模改修や更新が必要となってくることを十分念頭に入れるべき。
- 廃棄物減量化の数値目標やごみ削減手法を明示し、ごみ排出量削減のための取り組みを強化すべき。

(4) 教育保育分科会・専門部会合同会議

〈会議日〉

第1回	第2回
7 / 24 (水)	9 / 11 (水)

〈主な意見〉

- 学校教育のさらなる充実を図り、教育力の向上に努めるべき。
- 子どもたちが障害の有無にかかわらず、一緒に学び合える環境整備が必要（インクルーシブ教育の実施）。
- 次世代を担う子どもたちの育成は必要であり、学校や家庭、地域が一体となって子どもたちを支え合う体制づくりを行うべきである（コミュニティスクールの設置）。
- 体育施設が老朽化してきており、計画的な改修及び新たな施設整備の検討を行うべき。
- 冬期間でも運動できる施設の整備を検討してほしい。
- 庄内全体で集客できる施設やイベントの誘致を行うべき。
- 子育て交流施設の運営、学童保育や子育て支援センターのあり方を検討すべき。
- 保育環境のさらなる充実を図るため、保育職場の人材確保に努めるべき。

第4次三川町総合計画（素案）

計画策定に向けた今後のスケジュール

時 期	内 容
令和元年 7月～9月	◆分科会・専門部会合同会議
10月21日(月)	◆第4回 計画策定本部会議 内容：第4次三川町総合計画の体系及び基本理念等の協議
11月13日(水)	◆第5回 計画策定本部会議 内容：第4次三川町総合計画（素案）の協議
11月21日(木)	◆第2回 計画策定推進委員会 内容：第4次三川町総合計画（素案）の協議
12月	第4次三川町総合計画（素案）の調整
令和2年 1月下旬	◆第6回 計画策定本部会議 内容：第4次三川町総合計画（案）の協議 ◆第3回 計画策定推進委員会 内容：第4次三川町総合計画（案）の協議
2月	第4次三川町総合計画（案）の調整
3月	◆議員説明
4月	◆パブリックコメントの実施
5月	第4次三川町総合計画（案）の調整
6月中旬～下旬	◆第7回 計画策定本部会議 内容：第4次三川町総合計画（案）の最終協議
7月上旬～中旬	◆第4回 計画策定推進委員会 内容：基本構想・基本計画の決定 ◆振興審議会において答申
8月	◆議会全員協議会
9月上旬	◆議会提案（基本構想・基本計画）
10月以降	◆印刷製本
令和3年 4月	第4次三川町総合計画スタート